

伊集院保健所感染症情報

2026年第19週（令和8年5月4日～令和8年5月10日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

定点把握感染症

管内流行発生注意報発令！：水痘

管内流行発生警報発令中：咽頭結膜熱、手足口病

定点医療機関【ARI2（インフルエンザ・COVID）、小児科1、基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第16週	第17週	第18週	第19週	先週からの増減	第18週	前週からの増減
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	67.00	75.00	103.00	41.00	↘	51.95	↗
インフルエンザ	30	10	10	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.23	↗
COVID-19	—	—	—	0.00	0.00	0.50	0.50	→	0.44	↗
咽頭結膜熱	3	1	—	3.00	1.00	3.00	2.00	↘	1.00	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	7.00	10.00	10.00	3.00	↘	3.32	↘
感染性胃腸炎	20	12	—	0.00	1.00	0.00	1.00	↗	4.48	→
水痘	2	1	1	1.00	1.00	0.00	1.00	↗	0.52	↗
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	9.00	6.00	↘	3.19	↗
伝染性紅斑	2	1	—	0.00	1.00	0.00	0.00	→	0.13	↘
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	1.00	1.00	→	0.48	↘
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	1.00	4.00	0.00	↘	0.77	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	↘
RSウイルス感染症	—	—	—	1.00	2.00	1.00	0.00	↘	1.61	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

TOPIC

6月1日から6月7日はHIV検査普及週間です！

エイズ（後天性免疫不全症候群）とは、HIVと呼ばれるウイルス（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによって身体の免疫力が徐々に低下し、通常、健康であれば何でもない細菌やウイルス、微生物によって、感染症や悪性腫瘍（癌）などに罹りやすく、また治りにくくなる病気です。

HIVの感染経路は、性行為による感染、血液を介しての感染、母子感染に限られ、それら以外の日常生活では感染しないことがわかっています。

◎保健所では、HIV検査普及週間にあわせ、以下の日程で検査を実施します。

検査の希望がある場合は、必ず電話にて事前予約をお願いします。

実施日：6月1日（月曜日）17時から19時

検査予約締め切り：5月27日（水曜日）17時まで

連絡先：099-273-2332（伊集院保健所）

麻疹（はしか）に注意しましょう！

＜主な症状＞

感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水、目の充血といった風邪のような症状が現れ 2～3 日熱が続いた後、39 度以上の高熱と発疹が出現します。

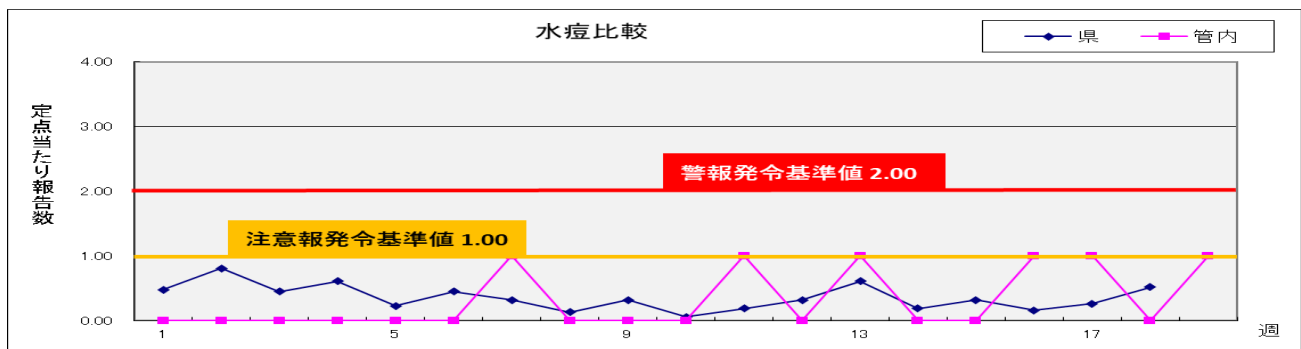


県民の皆様への注意喚起

- ①麻疹を疑う症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関へ連絡の上、受診してください。受診の際はマスクを着用し、公共交通機関の利用を控えてください。
- ②麻疹の予防には、予防接種が最も有効な予防法の1つです。
麻疹の定期予防接種（第1期：1歳児、第2期：小学校就学前の1年間）をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに予防接種を受けてください。

注意すべき感染症

・水痘（流行発生注意報発令！）

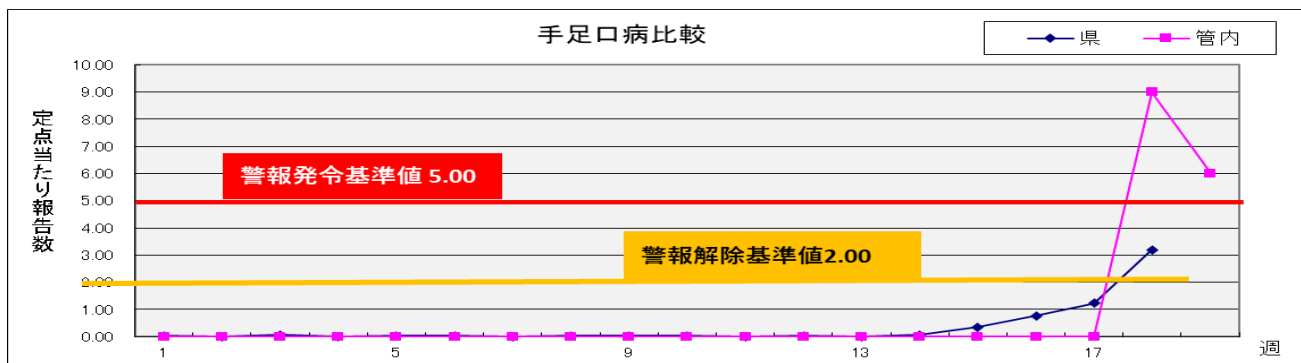


第 19 週の伊集院保健所管内における水痘の報告数は、1 人でした。年齢別では、7 歳（1 人）でした。水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、これは水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。感染から 2 週間程度の潜伏期間を経て発疹が現れます。臨床経過は一般に軽症で、倦怠感、掻痒感、38℃前後の発熱が 2～3 日間続く程度です。典型的な症例では、発疹は紅斑（皮膚の表面が赤くなること）から始まり、水疱（水ぶくれ）を経て痂皮化（かさぶたになること）して治癒します。

感染経路には、空気感染や飛沫感染、水疱の内容物との接触による接触感染などがあり、発疹が出現する 1～2 日前からすべての水疱が痂皮化するまで感染力があります。

予防方法としてはワクチン接種が推奨されています。周囲に患者がいる場合は、患者との接触を避け、手洗いを励行しましょう。

・手足口病（流行発生警報発令！）



第 19 週の伊集院保健所管内における手足口病の報告数は、6 人でした。

年齢別では、1 歳（5 人）、5 歳（各 1 人）の報告がありました。

感染経路としては、飛沫感染、接触感染、糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。

予防法としては、タオルの共用を避け、手洗いをしっかり行いましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 5/4～5/10（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週は、COVID-19 が 1 人（いちき串木野市）報告されています。